

平成25年の火災概要について

平成25年中に町内で発生した火災件数は12件であり、火災種別で見ると建物火災が7件、車両火災が3件、その他火災が2件となっています。

建物火災では、住宅が2件、ボイラー室が1件、倉庫が1件、牛舎等が3件。車両火災では、農業機械等（ローラー等）が2件、自動車が1件で、毎年、農業機械等からの出火割合が非常に高くなっています。その他火災は敷地内の枯れ草を焼いたものです。

主な出火原因は、建物では「牛舎内に設置した投光器を子牛の暖房目的として使用し、何らかの原因で落下し敷きわらに着火」、「調理中のガスこんろの消し忘れ」、「水道の凍結をガストーチで解凍中に、建物外壁内部の断熱材に着火」等、車両では「ベアリングなどの部品破損」等、その他火災では「ゴミ焼き」等があげられますが、

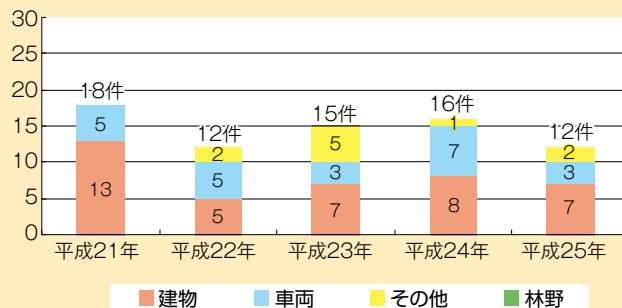
全体的に見て火災発生を防ぐことができたケースが多く見受けられます。

また、火災による死者、負傷者はいませんが、罹災世帯が2世帯5名となっており、損害額は27,046千円（概算）と昨年と比較し2,482千円減少しましたが、多くの財産が失われる結果となりました。

近年、全国的に住宅火災による死傷者が増加傾向にあります。全ての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務化されていますが、町内の設置率は約7割で、全道、全国に比べて低い状況にあります。住宅用火災警報器の早期設置と、上記の出火原因等を踏まえ、今後とも火災予防にご協力いただきますようお願いいたします。

また、住宅用火災警報器は、定期的に作動確認を行ってください。音が鳴らない場合は取扱説明書をご覧ください。電池状況などをご確認ください。

過去5年間の火災発生状況



平成26年
火災速報

新年を迎え1月4日に住宅の一部を、10日に牛舎の一部及び処理室を焼く建物火災が連続発生しました。今後、ますます寒さが厳しくなりますので、暖房器具など火気の取扱いに十分注意してください。（※前回発生した火災からの無火災期間は「60日」）

問合せ／ 別海消防署 予防課 75-2200

2分団詰所 管理人募集について

別海消防団では第2分団（本別海）消防団詰所の管理人を募集します。管理人は消防団詰所用務を恒常的に実施可能な方を優先させていただきます。入居費用等及び詰所管理委託契約業務内容は次のとおりです。

消防団詰所管理委託契約料

1カ月 50,000円
（契約料から家賃、光熱水費を差し引いて支給します。）

詰所兼車庫所在地等

1. 所在地 別海町本別海2番地の175
2. 建設年 昭和57年（築31年）
3. 家賃（1カ月） 5,490円
4. 光熱水費 自己負担

別海消防団では消防団詰所兼車庫の 管理人を募集しています

消防団詰所管理委託業務内容

1. 火気の点検
事務所、詰所、車庫等のストーブ等火気の点検
 2. 建物周辺の清掃
適宜清掃し環境保持に努める。
 3. 車庫前の除雪
降雪時、詰所及び車庫前を除雪する。なお、降雪量によっては消防団員が参集し除雪または業者による除雪を実施します。
 4. 事務所等（事務所・詰所・便所）の清掃
適宜清掃し環境保持に努める。
 5. 冬期間の車庫温度管理
冬期間、消防車輛の積載水凍結防止のため、車庫内のストーブを調整する。
- ※詳細については別海消防署管理課消防団係へお問い合わせください。

問合せ／別海消防署 管理課 TEL 75-0230